岡崎市立大樹寺小学校 校長室だより 令和4年9月26日(月) 第16号

動大樹のこころ

選手激励会

本校にはソフトボール部・サッカー部・男子バスケットボール部・女子バスケットボール部・バレーボール部・水泳部・和太鼓部・ブラスバンド部の8つの部活動があります。28日(水)から3日間のキッズデイズ期間中に、小学校球技大会が開催されます。本校の各球技部も大会に参加します。

全市での大会が行われる場合、選手激励会が催されます。9月上旬にも水泳大会がありましたが、そ

の前にも激励会が行われました。今回は5つの球技系部活の激励会なので、その規模も大きくなります。企画運営するのは5年生です。コロナ禍の中ですので、全校が体育館や運動場に会しての催しはできません。そこで本日、全校放送での選手激励会が行われました。

校長の激励の言葉では、昨年度の東京オリンピックでの出来事を 引用して話をしました。ソフトボールの決勝後に、日本とアメリカ の監督が相手を讃え合い抱き合っている姿を紹介し、試合において 相手を「リスペクト」する心を大切にしてほしいと伝えました。

続いて、各部の活動の様子や意気込みを撮影した映像が流れました。様々な音楽にのせて紹介される各部の姿が実にかっこいい。キャプテンを中心とした大会への決意表明を聞いていると、胸がジーンと熱くなってきます。そして会の最後には、5年生からの熱いエールが送られました。5年生の全児童が体育館から映像を通してのエールです。力強い和太鼓の響き。お腹の底から出される大きな声援。その熱気は、テレビ画面から十分に伝わったと思います。

さぁ、球技大会です。大切なのは勝ち負けではありません。4年

生から入部し、これまで練習してきた頑張ってきた、その思いを惜しむことなく出し切ることです。大会が終わって、子供たちが「この部でやってきてよかった」と思えるような、そんな試合を期待しています。頑張れ、大樹寺小学校!















文科省の方が視察に来ました

9月21日(水)に東京から文科 省の方が本校の視察に訪れました。タブレットを活用した授業が 推進されている大樹寺小。その活 用実態の視察です。また本校独自 の家康学習についてもたいへん 興味を抱かれたようでした。